

# 2024年度 新入社員育成研修



## 2024年度新入社員育成研修のご案内

当研修では、IT技術の基礎からJava開発演習まで、ITのプロを目指す未経験者をサポートすると同時に、プレゼンテーションや開発演習および発表会等の集団活動を通じて社会人への成長を促して参ります。また、様々なストレスを乗り越えてゆくためのヒュームスキル研修も用意しております。

当研修の特長は、受講者全員が一つの会場に集まる集合形式と、場所を問わず受講いただけるオンライン形式、それらを組合わせたハイブリッド形式の3種類の受講形態です。受講者の様子は、研修期間の中間時点、および研修終了後にご報告いたします。Web受講を学生時代に経験済みのデジタルネイティブ世代の受講者に対し、技術面やコミュニケーション面で生じかねないギャップの解消や緩和のために、対面型研修を通じて、丁寧に寄り添うことを心掛けております。

是非ご検討をお願いいたします。

### <会社概要>

情報システム監査株式会社 (Information Systems Audit Corp : iSA)			
拠 点	大阪本社 東京本社 名古屋営業所	大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア6階 東京都品川区南品川2-2-13 南品川JNビル8階 名古屋市中区錦2-18-5 白川第6ビル2階	
代 表 者	代表取締役 三谷 康之		
設 立	1985年	資 本 金	5,000万円
事 業 内 容	システム監査事業、情報システム事業、教育事業		
認証取得等	情報セキュリティ ISO/IEC27001:2013 JISQ27001:2014 	情報セキュリティサービス基準 適合 (経済産業省) 「情報セキュリティ監査」 	情報セキュリティサービス基準 適合 (経済産業省) 「脆弱性診断」 

### <アクセス>

大阪本社



東京本社





# 2024年度 新入社員育成研修 概要

2024/4/3（水）～ 5/31（金） 合計38日間

日程	日数	コース名
4/3（水）～ 4/5（金）	3	新入社員のための仕事の進め方
4/8（月）～ 4/11（木）	4	IT基礎
4/12（金）	1	Javaプログラミング～アルゴリズム～
4/15（月）～ 4/16（火）	2	Javaプログラミング～基礎～
4/17（水）～ 4/22（月）	4	Javaプログラミング～応用～
4/23（火）	1	Javaプログラミング～実践～
4/24（水）～ 4/25（木）	2	データベース・SQL入門
4/26（金）	1	ストレスコントロール
5/1（水）～ 5/2（木）	2	Javaプログラミング～DBアクセス～
5/7（火）～ 5/8（水）	2	Web技術
5/9（木）～ 5/14（火）	4	Javaプログラミング～Webアプリケーション～
5/15（水）	1	Javaプログラミング～個人演習～
5/16（木）～ 5/30（木）	10	システム開発グループ演習 / 成果発表会
5/31（金）	1	生産性を上げる仕事の基本

※4/30(火)および5/17(金)は帰社日となり、研修は開催されません。

## ◆ 研修環境について

- 本研修会場は、弊社大阪本社と東京本社を予定しております。
- オンライン形式でご受講の日は、**インターネットに接続可能な場所でご受講ください**。
- 研修に必要なPC、参照用機材、プログラム、サービスアカウントは弊社より貸与いたしますので、**ご準備は必要ありません**。また、研修で使用する市販書籍/オリジナルテキストもご提供いたします。

## ◆ 受講価格のご案内

- 1名様につき1日27,500円（税込）コース単位のご受講、受講価格等お気軽にご相談ください。  
「**人材開発支援助成金**」等各種助成金の利用が可能です！

## ◇ オプション研修

ご要望に応じて新入社員育成研修の前後にも研修をご提案いたします。

- 新入社員の**入社前**に**内定者学習** 内定者様に対し、事前にSNSなどを活用した事前学習を行います。
- 新入社員**研修後**に**技術フォロー研修** 試験対策など、より専門的な内容を取り扱う研修を行います。



# 2024年度 新入社員育成研修の特長

## ◆ 受講者の進捗や様子、成果をご報告

クラスマネージャーと講師が、「社会人」と「技術者」の2つの視点で受講者への指導・アドバイスを行うことで、一人ひとりをしっかりフォローいたします。



<b>研修の実施</b> (4月)	経験豊かな講師陣が研修を実施することで、技術面・メンタル面の指導、アドバイスを効果的に行います。また、 <b>毎日のレポートを弊社からのアドバイスを含め、ご担当者様にご確認いただけるようにしています。</b>
<b>中間報告</b> (4月末～5月)	受講開始からの研修の様子や現在の理解度、傾向などをまとめ、 <b>中間報告として各社ご担当者様向けにご報告</b> します。5月研修へのご要望や、気になることはこちらでもお受けします。
<b>研修の実施</b> (5月)	ストレスコントロールなどメンタルを制御するスキルや、応用的なプログラムスキルを身につけたあと、グループで1つのシステムをつくり、コミュニケーションをとりながら進める開発演習を行います。
<b>個人別フィードバック</b> (6月以降)	個人別に、 <b>研修全体を通じた総合評価や理解度、コミュニケーションの傾向、今後のアドバイスなどをレポートとしてご報告</b> します。技術面・メンタル面だけでなく、定期的にクラスマネージャーによる面談なども行った結果など、日々の研修時に気付いた点などを総括的にご報告します。

## ◆ 研修内容に合わせた受講形式

直接講師と対面し、他の受講者とのコミュニケーションを図ることができる「集合形式」、受講場所を問わず同等の環境で受講いただく「オンライン形式」に加え、2つの形式を合わせた「ハイブリッド形式」の3種類の受講形式を併用します。

\* 各日程の受講形式については P.5～6 をご参照ください。

### • 集合形式 :

受講者全員が同じ大阪の研修会場にて、対面形式の研修をご受講いただけます。

例) 新入社員の仕事の進め方



### • オンライン形式 :

受講者全員がインターネットに接続可能な任意の場所からご受講いただけます。

例) ストレス・コントロール、生産性を上げる仕事の基本など

### • ハイブリッド形式 :

受講会場を大阪または東京のいずれかを選択いただき、会場ごとに、対面もしくはオンラインにてご受講いただけます。

例) Javaプログラミング、システム開発グループ演習など



\* オンライン形式は同時双方向形式（Web会議ツールZoom）で実施する予定です。



# 新入社員育成研修で習得できる2つのスキル

## ◆ 社会人スキル養成

### ・ ドキュメンテーションスキル

#### ✓ 議事録の作成

わかりやすい文書を作成するコツや、議事録を効率よく作成するためのポイントを学び、情報を正確に伝達共有する力を身につけます。

#### ✓ レビュー技術

文章の表現方法や誤字脱字のない文書を作成するためのポイントや、自己レビューの観点を習得します。

### ・ プレゼンテーションスキル

#### ✓ 要約力と伝達力

3分間でテーマに沿ったプレゼンテーションを行うことで、話の要点をまとめ、伝える能力を身につけます。

#### ✓ 課題の把握と対策

他の受講者からフィードバックを受けることで、自身のプレゼンテーションにおける課題や対策を検討します。

### ・ コミュニケーションスキル

#### ✓ 聴く力

プレゼンテーションの内容をまとめることで、傾聴力・理解力を養います。グループ演習では課題を整理してニーズを引き出すための「聴く」技術について学びます。

#### ✓ 問題解決能力と積極性

グループ内で把握した課題の検討を行い、問題解決能力の向上を目指します。他の受講者と相互補完を行うことにより、日々の課題を明確にし、主体的に取り組む積極性を養います。

## ◆ 技術スキル養成

### ・ コンピュータへの興味と知識

#### ✓ ロールプレイや実機を使った演習

スマートフォンやタブレットなどブラックボックスの原理を修得します。情報処理の基本のほか、演習などを通じて、インターネットサービスやアプリを支えるしくみについて学びます。

#### ✓ フローチャートとプログラムの作成導入

コンピュータに指示を出す方法を学び、フローチャート図に起こしてプログラム文字列として作成する知識を身につけます。

### ・ 納得と成功体験の積み上げ

#### ✓ プログラミング

研修に加え、書籍やインターネットを活用し、調べたり質問したりすることで「自分で解決していく」行動パターンを身につけます。

#### ✓ 設計、システム開発演習

重要な開発工程である設計を、オブジェクト指向と一緒に学びます。開発演習ではグループでひとつのWebアプリケーションを開発します。

### ・ SE/PGとして必要な要素

#### ✓ ストレスコントロール

業務に従事するなかで、責任と共に様々なストレスがかかる場合があります。それらにどう対処すれば良いか、感情をコントロールするためのスキルを身につけます。

#### ✓ 仕事のすすめかた

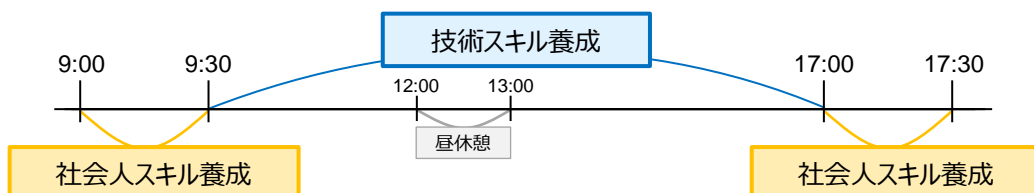
社会人としての「働く意識」の再確認とモチベーションアップをはかります。仕事の基本を振り返り、報告連絡相談、タイムマネジメント能力、優先順位のつけ方を身につけます。

## ◆ 一日の流れ

社会人スキルの養成を担当するクラスマネージャーと、技術スキルの養成を担当する講師の複数名体制で受講者をサポートいたします。

研修時間は、1日あたり7.5時間\*です。

\* 12:00~13:00の昼休憩を除く





# 新入社員育成研修 研修カリキュラム (4月)

## カレンダー

## 研修概要

4月	形式
1	月
2	火
3	水 ★
4	木 ★
5	金 ★
6	土
7	日
8	月 ■
9	火 ■
10	水 ■
11	木 ■
12	金 ■
13	土
14	日
15	月 ■
16	火 ◎
17	水 ◎
18	木 ◎
19	金 ■
20	土
21	日
22	月 ■
23	火 ◎
24	水 ◎
25	木 ◎
26	金 ■
27	土
28	日
29	月
30	火 帰社日

コース名	新入社員のための仕事の進め方
研修日数	3日間
研修概要	社会人としての心構えや業務を効率よく進めるコツについて学びます。またMicrosoft Officeを用いてのビジネス文書作成や、ビジネスメールの書き方について学習します。 また、ただ「聞く」だけではなく、相手の課題を整理してニーズを引き出すための「聴く」ヒアリング技術について学びます。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としての基本的なマナーを身に着け、実践することができる</li> <li>・社会人として必要な文書作成技術を修得し、適切に使い分けすることができる</li> <li>・プレゼンテーションを作成し、適切に伝えたいことを伝えることができる</li> <li>・相手の課題を読み取る技術を習得する</li> <li>・議論を効率よく進めるために必要な図解の技術を習得する</li> </ul>
コース名	IT基礎
研修日数	4日間
研修概要	IT業界で仕事をしていくために、知っておかなければならないコンピュータのしくみおよびシステムの基本、ネットワーク、セキュリティについて学びます。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードウェア、ソフトウェア、システムについての語句の意味や仕組みを説明できる</li> <li>・インターネットのしくみやネットワーク・プロトコルと関連機器について説明できる</li> <li>・情報セキュリティの考え方を理解し、各社のポリシーにおける対策・行動の理由がわかる</li> </ul>
コース名	Javaプログラミング～アルゴリズム～
研修日数	1日間
研修概要	コンピュータのしくみに沿って、プログラムで操作するための考え方を学びます。フローチャートを用いて変数、配列、順次実行、分岐、繰り返し等構造化の考え方のほか、集計、順次検索まで学びます。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータに対して指示を出す流れについて説明できる</li> <li>・構造化プログラミングについて説明できる</li> <li>・構造化の考え方の下、順次検索までのJISのフローチャート図が作成できる</li> </ul>
コース名	Javaプログラミング～基礎～、Javaプログラミング～応用～、Javaプログラミング～実践～
研修日数	2日間、4日間、1日間 計7日間
研修概要	Javaの基本文法、オブジェクト指向プログラミング言語の基礎知識、有用なクラスライブラリ、例外処理、開発環境の使用法、オブジェクト指向プログラミング言語の設計について学習します。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なアルゴリズムを使ってJavaのプログラムを作成することができる</li> <li>・クラス、インタフェースなどオブジェクト指向の特徴を取り入れたプログラムを作成することができる</li> <li>・APIドキュメントを見て、クラスやメソッド、例外を調べることができる</li> <li>・ユースケース図、クラス図、画面遷移図等の役割を理解し、これらを元にJavaのプログラムが作成できる</li> </ul>
コース名	データベース・SQL入門
研修日数	2日間
研修概要	データベースの特徴やDBMSの機能などの基本知識と操作言語であるSQLの基本文法を学習します。また、実機を使用した表の操作から作成までのSQL文法を修得します。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データベース管理システムの概要を理解する</li> <li>・基本的なSQL (DML/DDDL) 文を使用してRDBMSを操作できる</li> </ul>
コース名	ストレス・コントロール
研修日数	1日間
研修概要	社会人としての円滑なコミュニケーションを図り、感情をコントロールする術を習得します。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己を分析し、理解する。また、他者の理解への助けにする</li> <li>・感情をコントロールし、怒る技術を身につける</li> </ul>



# 新入社員育成研修 研修カリキュラム (5月)

## カレンダー

## 研修概要

5月	形式
1	水 ■
2	木 ■
3	金
4	土
5	日
6	月
7	火 ■
8	水 ◎
9	木 ◎
10	金 ■
11	土
12	日
13	月 ◎
14	火 ◎
15	水 ■
16	木 ■
17	金 帰社日
18	土
19	日
20	月 ■
21	火 ◎
22	水 ◎
23	木 ◎
24	金 ■
25	土
26	日
27	月 ■
28	火 ◎
29	水 ◎
30	木 ■
31	金 ■

コース名	Javaプログラミング～DBアクセス～
研修日数	2日間
研修概要	JDBCを使用し、データソースに接続してデータを取得・操作する方法について学習します。
学習目標	・JDBC APIの特徴について説明でき、プログラムを作成できる ・プログラムと他システムの連携を理解できる
コース名	Web技術
研修日数	2日間
研修概要	Webアプリケーションを開発するための技術であるWebサーバとクライアント間の通信の仕組み、Webページ構築、HTML/CSS/JavaScriptを取り扱います。
学習目標	・Web 3 階層システムとサイトを構築し、クライアント/サーバ間での通信を理解する ・HTML/CSS、スクリプトを使用し、Webページを構築できる
コース名	Javaプログラミング～Web連携～、Javaプログラミング～個人演習～
研修日数	4日間、1日間 計5日間
研修概要	JavaでWebアプリケーションを開発するための技術であるWebページ構築、サーブレット、JSPについて学習します。JavaServletおよび、JSPを取り扱います。
学習目標	・サーブレット、JSPを使用した基本的なプログラムをMVCモデルに基づいて作成することができる ・セッション管理を用いたプログラムを作成することができる
コース名	システム開発グループ演習／成果発表会
研修日数	10日間
研修概要	システム開発の疑似体験を行います。グループでシステム開発を行うにあたり、システム開発の流れ、テスト手法、プロジェクト管理について学習します。 システム設計から構築、テストを行い、管理ドキュメントとともに納品します。講師は、受講者のプロジェクトの上司役と顧客の担当者の役割を兼ねます。コースの最終日には成果発表会を実施し、作成したシステムとプロジェクト及び新入社員研修についての振り返りとまとめを行います。
学習目標	・システム開発の流れを理解する ・テスト手法（ブラックボックステスト、ホワイトボックステスト）について理解する ・プロジェクト管理の重要性を理解し、実施できる ・システムの設計からテストまでの流れを理解し、実施できる ・システムの仕様を理解し、プレゼンテーションを行う
コース名	生産性を上げる仕事の基本
研修日数	1日間
研修概要	社会人として「働く意識」の再確認とモチベーションアップをはかります。仕事の基本を振り返り、報告連絡相談、タイムマネジメント能力、優先順位の付け方を身につけ生産性向上に繋がります。
学習目標	・生産性を上げる働き方をするためのタイムマネジメント、報告連絡相談、優先順位の付け方のスキルを身につける ・職場に配属前に社会人としての心構えを再確認しモチベーションアップに繋げる

- ★ … 集合形式 ※大阪の研修会場に集合
- … オンライン形式
- ◎ … ハイブリッド形式 ※会場ごとに、対面もしくはオンラインで受講

- … IT業界での仕事を円滑に進めるためのコース
- … ITの基本技術修得のためのコース
- … 専門的なプログラミング技術修得のためのコース

2024年度  
新入社員育成研修ご案内



**情報システム監査株式会社** 営業部

大阪 TEL : 06-6395-7665 FAX : 06-6395-7666  
東京 TEL : 03-5783-8680 FAX : 03-5783-8679

E-mail : [isasales@isanet.co.jp](mailto:isasales@isanet.co.jp)  
WebSite : <https://www.isanet.co.jp/>